

田辺 けい子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 田辺 けい子, 野口 翔平. (2023). 無痛分娩パーフェクトガイド: 助産師&産科・麻酔科専門医が教える 必須知識とアセスメント (ペリネイタルケア夏季増刊). メディカ出版. (ISBN: 4840479283)

2 学術論文

- 1) 日向俊輔, 田辺けい子. (2024). 最終回だから無謀にも「望ましい無痛分娩」を定義してみた。無痛分娩の超ソボクなギモンに産科麻酔科医が答える 教えて! ヒュウガ先生・6, 助産雑誌, 78(1), 98-102.
- 2) 日向俊輔, 田辺けい子. (2023). 分娩第2期に努責がかけにくくならないために、どうしたらよいのでしょうか? 無痛分娩の超ソボクなギモンに産科麻酔科医が答える 教えて! ヒュウガ先生・5. 助産雑誌, 77(6), 588-592.
- 3) 日向俊輔, 田辺けい子. (2023). 無痛分娩の看護マニュアルの作成担当者になって困ります(涙) 無痛分娩の超ソボクなギモンに産科麻酔科医が答える 教えて! ヒュウガ先生・4. 助産雑誌, 77(5), 504-507.
- 4) 日向俊輔, 田辺けい子. (2023). 無痛分娩では、まったく痛みを感じないで出産することは可能なのですか? 無痛分娩の超ソボクなギモンに産科麻酔科医が答える 教えて! ヒュウガ先生・3. 助産雑誌, 77(4), 404-407.
- 5) 日向俊輔, 田辺けい子. (2023). 無痛分娩の麻酔は帝王切開分娩の麻酔と同じですか? 無痛分娩の超ソボクなギモンに産科麻酔科医が答える 教えて! ヒュウガ先生・2. 助産雑誌, 77(3), 286-290.
- 6) 日向俊輔, 田辺けい子. (2023). 麻酔科医なら誰でも無痛分娩できるの? 無痛分娩の超ソボクなギモンに産科麻酔科医が答える 教えて! ヒュウガ先生・1. 助産雑誌, 77(2), 178-181.
- 7) 田辺けい子. (2023). 硬膜外麻酔分娩の助産ケアと母子関係への影響. 日本周産期・新生児医学会雑誌, 58(4), 885-887.

3 その他の著作

- 1) 田辺けい子. (2023). [巻頭論文] 無痛分娩の普及と助産師の役割再考～無痛分娩は“贅沢品”なのか?～. MEDEX journal, (242), 4-5.
- 2) 田辺けい子. (2023). [巻頭論文] 無痛分娩の普及と助産師の役割再考～産む人の心と体をとことん支えるのが助産師です～. MEDEX journal, (241), 4-5.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本産科麻酔学会 社員, 2021.12.～現在.
- 2) 日本産科麻酔学会 編集委員, 2021.12.～現在
- 3) 日本産科麻酔学会 学術委員, 2021.12.～2023.11.
- 4) 日本産科麻酔学会 広報委員, 2021.12.～現在.
- 5) 日本産科麻酔学会 広報委員, 2023.12.～現在.

- 6) 日本母性衛生学会 幹事, 2013.8.～現在.
- 7) 日本母性衛生学会 専任査読委員, 2013.8.～現在.
- 8) 日本助産学会 専任査読委員, 2019.4.～現在.
- 9) 日本母性看護学会 専任査読委員, 2010.4.～現在.
- 10) 一般社団法人日本無痛分娩研究機構 無痛分娩施設認定委員, 2024.2.～現在.
- 11) メディカ出版「ペリネイタルケア」誌 編集協力委員, 2017.4.～現在.
- 12) 日本マタニティフィットネス協会 相談役, 2024.1.～現在.
- 13) 科学研究費助成事業審査委員, 2022.10.～現在.

5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス, 進路支援(相談コーナー)担当, 2023.8.5
- 2) ニューカッスル大学スタディツアー, 学外向け SNS 発信担当, 2023.11.
- 3) 神奈川県立大和西高等学校, 2年生を対象とした進路ガイダンス(第1, 2部), 2023.6.12.
- 4) 教育機関での講義
 - ① 神奈川県立衛生看護専門学校 第一看護学科「看護研究Ⅱ(15コマ)」非常勤講師, 2023.4.～5.
 - ② 神奈川県立衛生看護専門学校 助産師学科「無痛分娩における助産診断技術とケア(2コマ)」非常勤講師, 2023.7.13.
 - ③ 茨城県立医療大学大学院 助産学専攻科「助産診断・技術学Ⅲ(無痛分娩の助産)(2コマ)」非常勤講師, 2023.7.6.
 - ④ 東京慈恵会医科大学大学院 非常勤講師 母性看護学特論Ⅲ「麻酔分娩をめぐる課題と支援:日本の現状と先進国の取り組み(2コマ)」, 2023.10.21.
- 5) 一般社団法人 NIFT
 - ① 第1回ある飛ぶ無痛Café(助産師のための無痛分娩セミナー)企画運営, 2023.7.16.
 - ② 第2回ある飛ぶ無痛Café(助産師のための無痛分娩セミナー)企画運営, 2023.12.3.

6 講演, 放送

- 1) メディア出演および監修
 - ① 【後編】麻酔科医が足りない…無痛分娩の賛成8割超えなのに実施率1割以下のワケ, 日本テレビ, 日テレNEWS:社会, 9月24日 インターネットメディア
 - ② 【中編】若年層にのしかかる費用負担…無痛分娩への賛成は8割超でも実施率1割以下にとどまるワケ, 日本テレビ, 日テレNEWS:社会, 2023.9.23. インターネットメディア
 - ③ 【前編】「お腹を痛めた子」出産の痛みへの意識はいま…無痛分娩への賛成は8割超でも実施率1割以下にとどまるワケ, 日本テレビ, 日テレNEWS:社会, 2023.9.23. インターネットメディア
 - ④ 【無痛分べん】8割が“賛成”でも広がらないワケ “出産の痛み”は必要?意識に 変化も, 日本テレビ, news zero, 2023.8.30. テレビ・ラジオ番組
- 2) 講演
 - ① 【特別講演】無痛分娩～助産の基本はすべてここにあった!～. 第70回マタニティ

フィットネスコンベンション in 名古屋, 2023.10.12.

- ② ファミール産院きみつ「深読み！無痛分娩パーフェクトガイド」, 2023.7.31.
- ③ ファミール産院つだぬま 「深読み！無痛分娩パーフェクトガイド」, 2023.9.4.
- ④ 浜松医科大学医学部附属病院周産母子センター麻酔科主催セミナー「もっと知りたい無痛分娩のこと！」講師, 2023.9.16.
- ⑤ ファミール産院えどがわ「深読み！無痛分娩パーフェクトガイド」講師, 2023.9.25.
- ⑥ 株式会社 Private Midwife 「無痛分に求められる助産ケア」, 2023.10.4.
- ⑦ 【認定制度研修講師】日本母性衛生学会エビデンス・ベースド・プラクティショナー (JSMHEBP) 認定制度：特化専門分野「周産期メンタルヘルス分野～無痛分娩への心理的な支援 (0.5 単位)」, 2023.10.31.
- ⑧ せたがや福祉団体 @and me～nursing「いま聞いてみたい！無痛分娩のお話」妊婦、専門家、地域、情報をつなぐ【妊・フェス@世田谷】, 2023.11.3.
- ⑨ “人間と性”教育研究協議会全国助産師サークル. 「無痛分娩に求められる助産」, 2024.3.9.

3) 記事監修

- ① (株)リクルート ゼクシィ Baby 編集部『妊婦のための本』特集記事「分娩方法別出産当日の流れ・心得」, 2024.2.22.

7 学会等での活動

- 1) 田辺けい子, 石川紀子. (2023,10月8日). 【交流集会】助産師にとっての無痛分娩 ～プロフェッショナルリズムは揺らがない～. 第37回日本助産学会学術集会抄録集(p.10), 東京.
- 2) 田辺けい子. (2023,11月1日～2024,1月31日). 【教育講演】無痛分娩～助産師の腕が試される時！～. 第127回日本産科麻酔学会学術集会：第3回日本産科麻酔学会 Web セミナー.
- 3) 田辺けい子. (2024,3月10日). 【特別講演】無痛分娩に求められる助産. 第28回島根県母性衛生学会学術集会, 島根.
- 5) 【座長】
 - ① 一般演題 03「新生児のケア」. 第64回母性衛生学会学術集会. 大阪国際会議場. 2023.10.13
 - ② 第127回日本産科麻酔学会学術集会. 2023.12.2.
 - ③ シンポジウム 女性の分娩方法選択に関する共有意思決定支援～麻酔分娩が選択肢となる時～. 第49回全国助産師教育協議会全国研修会. 2024.2.24.
- 6) 【シンポジスト】
 - ① 女性の分娩方法選択に関する共有意思決定支援ができる助産師を育てるために. 第49回全国助産師教育協議会全国研修会. 2024.2.24～3.10.
 - ② 【シンポジウム】これからの妊産婦のニーズにどう応えるか -和痛分娩を中心に-. 第28回島根県母性衛生学会学術集会. 2024.3.10.
- 7) 【指名コメンテーター】
 - ① ポスターセッション 8. 助産師教育 (4 題). 第127回日本産科麻酔学会学術集会. 2023.12.2.

8) 【査読 (学術論文)】

- ① 母性衛生学会 学会誌 (原著論文 3編 : 5月、8月、1月)
- ② 母性看護学会 学会誌 (原著論文 2編 : 5月、10月)
- ③ 日本助産学会 学会誌 (原著論文 2編 : 5月、12月)
- ④ 日本産科麻酔学会 学会誌 (推薦論文 1編 : 6月) (一原著論文 1編 : 3月)
- ⑤ 神奈川県立保健福祉大学 大学誌 (原著論文 1編 : 9月)

9) 【査読 (学会発表用抄録)】

- ① 第64回母性衛生学会学術集会 (5編 : 5月)
- ② 第27回母性看護学会学術集会 (2編 : 2月)

8 学内教育活動

1) 担当科目

*3年生次科目 リプロダクティブ・ヘルスケア実習 (科目責任者)

*4年生次科目 助産診断技術学II

助産診断技術学IV (科目責任者)

ウィメンズヘルスケア (科目責任者)

助産学実習

臨床看護応用演習

統合実習

卒業研究

9 学内各種委員会活動

- 1) 【大学】図書委員長, 2023.4.1～2024.3.31.
- 2) 【研究科】看護領域研究科委員, 2023.4.1～2024.3.31.
- 3) 【看護学科】看護学教育評価に関するワーキンググループ, 2023.4.1～2024.3.31.
- 4) 【看護学科】広報委員会 SNSによる学科広報担当, 2023.4.1～2024.3.31
- 5) 【看護学科】ヒューマンサービスセンター国際協働部門学科国際協働担当, 2023.4.1～2024.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 田邊けい子. 無痛分娩の助産教育プログラム開発: 助産技術の高度化とチーム医療の実現. 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C), 2023.4.～2027.3.
- 2) 田邊けい子. フランスにおける助産実践の探求. 笹川日仏財団 2024年前期助成金, 600千円, 2024.1.～2024.6.

14 その他

1) 海外研修

- ① フランス産科病院における助産現場の視察調査～無痛分娩の実践と課題～, 笹川日仏財団助成, 2024.3.16～2024.4.6.